

## 分野: 社会保健医学

|            |                          |         |    |      |      |                 |
|------------|--------------------------|---------|----|------|------|-----------------|
| 主科目<br>副科目 | 法医学<br>Forensic medicine | DM_1302 | 区分 | 選択必修 | 授業形態 | 演習<br>(講義・実習含む) |
|------------|--------------------------|---------|----|------|------|-----------------|

| 担当 | 教授    | 准教授 | 講師   | 助教 | 客員教授・その他 |
|----|-------|-----|------|----|----------|
| 板橋 | ◎野上 誠 |     | 西尾 忠 |    |          |
| -  |       |     |      |    |          |
| -  |       |     |      |    |          |

|        | 法医学Ⅰ (1年次)  |     |      |       | 法医学Ⅱ (2年次)   |     |      |       | 法医学Ⅲ (3年次)  |     |      |       |
|--------|---|-----|------|-------|--|-----|------|-------|---|-----|------|-------|
|        | 単位  | 4単位 | 配当年次 | 1年・通年 | 単位   | 4単位 | 配当年次 | 2年・通年 | 単位  | 4単位 | 配当年次 | 3年・通年 |
| 概要     | <p>法医学概論の講義を行う。取り上げるテーマとしては、死因論、創傷、窒息、その他の外因死、内因性急死、法医学検査法があり、これらについての理解を深める。症例を提示し、所見の取り方、法医診断学について演習を行う。法医解剖実習を行い、解剖の手技、所見の取り方を習得する。さらに、諸検査法を習得する。得られた結果に基づいて、診断のプロセスについて実際に学ぶ。</p> |     |      |       | <p>法医学概論の講義を引き続いて行う。取り上げるテーマとしては、死因論、創傷、窒息、その他の外因死、内因性急死、法医学検査法があり、これらについての理解を深める。「法医学Ⅰ」に引き続いて、症例を提示し、所見の取り方、法医診断学について演習を行う。「法医学Ⅰ」に引き続いて、法医解剖実習を行い、解剖の手技、所見の取り方を習得する。さらに、諸検査法を習得する。得られた結果に基づいて、診断のプロセスについて実際に学ぶ。</p> |     |      |       | <p>法医学概論の講義を引き続いて行う。取り上げるテーマとしては、死因論、創傷、窒息、その他の外因死、内因性急死、法医学検査法があり、これらについての理解を深める。「法医学Ⅱ」に引き続いて、症例を提示し、所見の取り方、法医診断学について演習を行う。「法医学Ⅱ」に引き続いて、法医解剖実習を行い、解剖の手技、所見の取り方を習得する。さらに、諸検査法を習得する。得られた結果に基づいて、診断のプロセスについて実際に学ぶ。さらに、鑑定書の記載方法、法廷でのプレゼンテーションの方法を学ぶ。</p> |     |      |       |
| 到達目標   | <p>法医学概論を習得する。法医解剖の基本を習得する。法医学研究を開始する。</p>  |     |      |       | <p>法医解剖に習熟し、所見について判断できるようにする。法医学研究を進める。</p>  |     |      |       | <p>法医鑑定の実施法を習得する。法医学研究の成果を発表する。</p>   |     |      |       |
| 事前事後学修 | <p>解剖学の復習、病理学の履修。<br/>1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。</p>   |     |      |       | <p>解剖学の復習、病理学の履修。<br/>1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。</p>  |     |      |       | <p>解剖学の復習、病理学の履修。<br/>1回の授業に対して、予習・復習それぞれ30分程度が必要である。</p>   |     |      |       |
| 評価方法   | <p>受講態度 20%<br/>レポート 80%</p>  |     |      |       | <p>受講態度 20%<br/>レポート 80%</p>   |     |      |       | <p>受講態度 20%<br/>レポート 80%</p>  |     |      |       |

## ■主な演習(講義・実習含む)

|    | 法医学Ⅰ (1年次)                       | 法医学Ⅱ (2年次)                       | 法医学Ⅲ (3年次)                       |
|----|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| 板橋 | 月 曜日 18 : 00 ~ 19 : 30<br>法医学概論Ⅰ | 月 曜日 18 : 00 ~ 19 : 30<br>法医学概論Ⅱ | 月 曜日 18 : 00 ~ 19 : 30<br>法医学概論Ⅲ |
|    | 木 曜日 9 : 30 ~ 18 : 00<br>法医解剖実習Ⅰ | 木 曜日 9 : 30 ~ 18 : 00<br>法医解剖実習Ⅱ | 木 曜日 9 : 30 ~ 18 : 00<br>法医解剖実習Ⅲ |
|    | 金 曜日 17 : 00 ~ 18 : 00<br>法医学演習Ⅰ | 金 曜日 17 : 00 ~ 18 : 00<br>法医学演習Ⅱ | 金 曜日 17 : 00 ~ 18 : 00<br>法医学演習Ⅲ |
| -  | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         |
|    | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         |
|    | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         |
| -  | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         |
|    | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         |
|    | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         | 曜日 : ~ :                         |

## 教科書・参考書

法医学(南山堂)

## その他履修上の注意事項

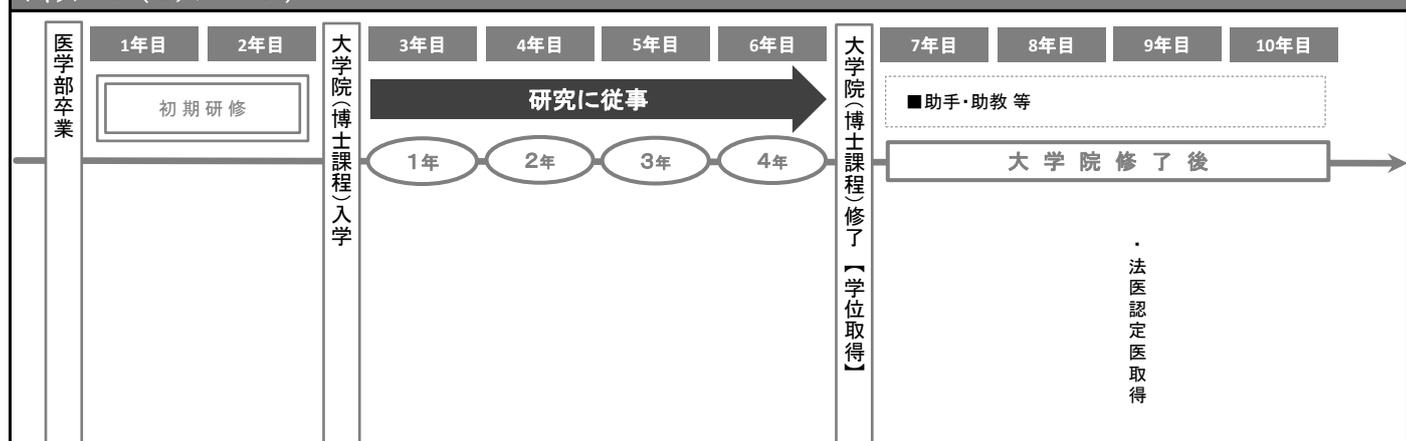
守秘義務の厳守が必要である。  
試験やレポート等に対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。  
この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。

|      |      |             |
|------|------|-------------|
| 関連科目 | 副科目  | 人体病理学・病理診断学 |
|      | 共通科目 | 病理診断学・法医学特論 |

## 関連する専門医資格

法医認定医(日本法医学会)

## キャリアパス(モデルコース)



※社会人枠のキャリアパスについては各講座にお問い合わせください。